

テーマ
いろ

アセリヤ保育園で

とうきょうすくわくプログラムに取り組みました

1歳児
クラス

①風船遊びで色に触れよう！

まずは身近なものから色に触れてみよう、風船遊びを取り入れました。それぞれ風船を持ってみたり、ポンポンと弾ませてみたり…好きな色の風船を手に取り、「あか！」「あお～！」と話し、感触も楽しみながら遊ぶことができました。



②色水遊び どんな色になるかな？

夏には、赤・青・黄色の色水を混ぜたらどんな色になるかな？と実験をしました。色が混ざって変わっていく様子を見て、「オレンジ！」「緑になった！」と目をキラキラさせていました。そこから“色水を凍らせたらどうなるかな？”と色水氷を作ったり、色水泡を作ったりと夏の遊びを展開していきました。



③ヨーグルト作りをしよう！

色が混ざると変化することを知ったので、食べる事が好きな子どもたちと一緒にヨーグルトとブルーベリージャムを混ぜてクッキングをしました。薄紫に変わっていくと「すごいね！」と話しながら、完成したヨーグルトを頬張っていて、色から食育へと繋がった瞬間を感じました。



④色探しの散歩に行こう！

色々な色に興味を持つようになってきたので、それぞれ赤や黄色などの好きな色の腕輪を身につけたり、色カードと同じ色を見つけに行こう！と、色探しの散歩へ出掛けました。道にある三角コーンの赤色や、草花の黄色や緑色を見つけると「あったね！」「これ（腕輪の色）と同じだよ！」と指を差しながら教えてくれて、いつもの散歩が更に賑やかに、そして豊かになっていきました。



活動を通して

この取り組みを通して、遊びの中から子どもたちが興味を持ったことを広げていく大切さを感じました。色を知り、色が変化する楽しさを味わったことで食育へと繋がったり、沢山の色を知ったことで散歩の楽しさも広がったので、これからも子どもたちが気付いたことを展開させていながら、より様々な色を知ることができるよう、絵の具遊びや制作も取り入れていきたいです。